

# まちづくり市民懇話会

# とことん懇話会

オンラインで開催!

## TOPICS



第19回目は、協働の視点をもちながら、これまで議論してきたアクションとプレイヤーについて、具体的な行動に移していきたいけるよう、各主体の関わりを見返し、意見交換しながら、整理しました。

### 【現在の取組経過】



- ◆ これまで、Step 1の地域別や年代別の「岸和田の特徴を共有する」やこれからの岸和田に必要な「具体的なアクション」(Step 2に入る前に実施)について、議論し、Step 2の基本構想骨子案の議論を通して、「まちの将来像や基本目標など」のイメージを共有してきました。
- ◆ また第13回目から、Step 3の「将来像の実現に必要なことを考える」に関する議論に入り、基本施策(基本計画)を「実際の行動に移し取り組めるもの」にするため、施策の方向性や公民の役割分担などについて議論を深め、次期総合計画にどのような施策体系で整理され、基本計画へ反映されるのか、議論を重ねてきました。
- ◆ さらに、『地域づくりや協働』に関して講演等受けて理解を深めてきました。

## ■ 開催概要

第19回：令和3年 11月28日（日）  
 場所：岸和田市立福祉総合センター  
 参加者：市民：現地オンライン 10名 オンライン 6名  
 若手職員：現地オンライン 5名  
 桃山学院大学：学生4名  
 議題：1. これまで議論してきたアクション・プレイヤーについて  
 2. 次回に向けて

## とことん1

### 到達目標 協働の視点を持ち、これまで議論してきたアクションとプレイヤーについて整理しましょう

これまでは1つのアクションに対して、「市民はなにができるか」、「事業者や団体はなにができるか」、また、「行政はなにができるか」という視点で議論してきましたが、協働という視点をもって、例えば「市民と事業者が協働すればなにができるか」、「市民と行政が協働すればなにができるか」というような議論を深め、協働を踏まえた役割を、共有・整理することができました。（以下は、各主体の関わりや表現方法、新たな課題などを議論しているシートの一例です。）

アクションの方向性	アクションとプレイヤーのとりまとめ（懇話会議論のまとめ）		各主体の関わり			
	課題	取組	市民 （「＝」具体的取組）	事業者・団体等 （「＝」具体的取組）	中間支援組織 （「＝」具体的取組）	行政 （「＝」今後必要とする取組）
健康づくり	<p><b>参加者少ない問題</b></p> <p>健康の振り返り参加者が少ない （健康づくりに関心ももっていない人少ない） パネリングは人気</p> <p>健康づくりに参加しようとする人が少ない →アンケート設定が難しい</p>	<p>個人の健康づくりの推進</p> <p>健康づくりに参加しようとする人が少ない →アンケート設定が難しい</p>	<p>＜ウォーキングや運動など様々な機会を利用し、自己管理を進める＞                      ・自己管理を進める                      （ウォーキング、パネリング、職場での健康推進活動への参加）                      ・かかわり意識を高める                      ・健康診断や予防接種を受け、疾病の早期発見に予防に努める                      ・健康に関心のある人、専門機関に相談する</p>	<p>＜健康増進イベントを開催、協力する・健康につながる取組に協力する</p>	<p>中間支援は民間 行政とのつながりをしっかりしている</p>	<p>健康づくりのサポート                      ・ウォーキングの駅にある場（公園など）づくり                      ・国民健康保険制度を適正に運営する（再掲）                      ・健康保険の活用状況に応じたインセンティブの導入（府の取組のみを引用、市独自の導入）                      ・業務停止中自給予防などの健康増進を支援する</p>
	<p>＜想定される効果＞                      ・高齢者の仕事づくりにもつながる                      ・意識を高め、若い世代にも健康づくりの大切さを伝える                      ・高齢化率の上昇に伴って健康づくりの重要性が健康づくりにつながる</p>	<p>＜健康に対する意識が不十分で健康増進が難しい＞                      ・特定健診受診率が低い（府平均30.1%に対して、28.3%（2019））                      ・意識を高め、若い世代にも健康づくりの大切さを伝える                      ・高齢化率の上昇に伴って健康づくりの重要性が健康づくりにつながる</p>	<p>＜市民が「みんな」で取り組む＞                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する</p>	<p>＜事業者・団体等が健康づくりの取組に積極的に参加する＞                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する</p>	<p>＜行政が健康づくりの取組に積極的に参加する＞                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する</p>	<p>＜健康づくりの取組に積極的に参加する＞                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する                      ・健康づくりの取組に積極的に参加する</p>

## とことん2

### 懇話会後の参加市民・若手職員からの感想です



市民

- ・ 情報発信がとても大切だと思います。中間支援組織とかNPOといった言葉は知っていますが、岸和田ではどれだけの団体がどんな働きをしているのかわかりたい。
- ・ 他の個別目標の方向性にも繋がるキーワードがいくつか出たと感じました。情報をどう集約・発信するかが大切だと思います。
- ・ 各主体の関わりや取組を大きな取組ととらえ、アクションの方向性として話し合えました。



若手職員

など

## ■ 今後の予定

今後は、これまでの議論を踏まえ、より具体的な行動に移していけるよう協働の仕組みや取組方等についての議論を重ね、それら意見を基本計画等へ反映していきます。

【第20回】令和3年 12月 12日（日） ➡ 基本計画素案について整理

【第21回】令和3年 12月 26日（日） ➡ 具体的なアクションの検討（個人・複数人で関わる取組等について）

【第22回】令和4年 1月 16日（日） ➡ 具体的なアクションの検討（取組の経過発表及び実施による成果・課題について）

お問い合わせ：岸和田市役所 総合政策部企画課 政策担当 (tel. 072-423-9492)